

令和3年8月26日

報道各位

一般社団法人日本自動車車体補修協会
代表理事 吉野一

JARWAは「ヤマダ車検」の取次業務を 8月27日（金）より開始します

全国展開に向け埼玉県と群馬県で先行スタート

一般社団法人日本自動車車体補修協会（JARWA、代表理事：吉野一）は、株式会社ヤマダデンキ（代表取締役社長：小林辰夫）が令和3年8月27日（金）から埼玉県と群馬県で集客をスタートする「ヤマダ車検」において、同日より同地域のヤマダ車検提携整備工場（国の指定整備工場に限る）に対するヤマダ車検の取次業務を開始いたします。

JARWAは、令和3年3月1日にヤマダデンキと締結した業務委託契約に基づき、現在、全国で提携整備工場網の構築を継続して行っておりますが、今回の先行スタートは、同地域における提携整備工場数が一定の規模に達したことを受けてのものです。

「ヤマダ車検」のお客様への宣伝は、ヤマダデンキがメールマガジン、店頭ポスター、チラシ、ホームページ、デジタル会員証アプリなどの様々な手段を用いて行い、車検の申込みはすべて専用のWEBページ経由^{*1}となっています。

「ヤマダ車検」は、自動車整備業における「クルマの100年に一度の大変革」「新型コロナウイルス感染症」「決済方法の変化や景気の悪化」への対応をテーマに、JARWA、ヤマダデンキ、地域の提携整備工場がお互いの強みを持ち寄って行う、新しい車検サービスの社会実装モデルです。

「クルマの100年に一度の大変革」への対応では、「安心安全」をキャッチフレーズに、令和2年4月1日に施行された特定整備制度に完全準拠する車検業務の実施体制を構築。「ヤマダ車検提携整備工場」の資格要件を電子制御装置整備の認証を受けた「国の指定整備工場」とすることで、自動ブレーキなどの最新装置が搭載されているクルマに完全対応します。

「新型コロナウイルス感染症」への対応では、「デリバリー方式」をキャッチフレーズに、提携整備工場が自宅へ引き取り納車に伺うサービスを提供することで、車検にまつわるお客様の手間を大幅に削減。お客様の整備工場での長時間滞在を解消することで、感染症対策としての効果も期待されます。

「決済方法の変化や景気の悪化」への対応では、「お財布に優しい」をキャッチフレーズに、個人のお客様の場合に現金前払いが基本となっている「法定費用分」をも含めた「車検費用の完全分割払い」を実現。お客様による納車完了までの現金の支出を一切なくしました。月々の支払いは、同サービス専用開発した「ヤマダ車検専用ローン」で負担の少ない月々3,000円台からのプランを提供。ヤマダカードをお持ちのすべてのお客様

にもれなく5,000ヤマダポイントを進呈するサービスも付帯されています。

今後「ヤマダ車検」は、JARWAによるヤマダ車検提携整備工場の設置状況^{※2}を見ながら順次にサービス提供対象地域を拡張し、早期の全国展開を目指します。

※1：ヤマダデンキHP：<https://www.yamada-denki.jp/service/shaken/>

※2：現在、JARWAに設置しているヤマダ車検事務局では、全国を対象にヤマダ車検提携整備工場（国の指定整備工場に限る）を募集しています。ご興味のある方は下記までお問合せください。但し、定員に達した地域から順次募集を締め切りますので、あらかじめご了承ください。

以上

一般社団法人 日本自動車車体補修協会内 ヤマダ車検事務局 鈴木 東京都千代田区神田佐久間町4-6 齋田ビル5F TEL)03-5829-4811 FAX)050-3153-2056
